**事 業 計 画 書**

（令和　年度　課題解決特別事業）

１．事業実施主体

|  |  |
| --- | --- |
| 組 織 の 名 称 | ○○地区まちづくり推進委員会 |
| 事務所所在地 | ○○まちづくりセンター・○○自治公民館・○○集会所など |
| 代表者氏名 | 会長　○○　○○ |
| 結成年月日 | 平成○○年○○月○○日 | 活動対象地域の人口 | 〇〇〇〇人（令和〇年〇月現在） |
| まちづくり計画 | 策定：平成○○年○○月、更新：　あり（令和○年○月最終更新）・　なし |

２．現　状

|  |  |
| --- | --- |
| 解決したい課題（原因や背景） |  |
| ・ 現在、地域が抱えている課題や解決しなければならない問題点を記載してください。・ 多くの人の困り事・悩み事になっている。または、共感できるものとなっている点について記載してください。・ 課題や問題点の原因や背景を記載してください。（なぜ、そのような課題や問題点が発生したのか。） |
| 課題に対する過去の活動実績 |  |
| ・ 地域が抱えている課題や解決しなければならない問題点に対して、これまでに取り組まれた事業や活動があれば記載してください。※取り組まれた事業や活動がない場合は、何も書かれなくて構いません。 |

３．申請額

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業費総額（A） | 自主財源（B）※自己資金・その他 | 交付申請額（A－B）※20万円以上 |
| 〇〇〇〇〇〇円 | ■■■■■■円 |  | ▲ | ▲ | ▲ | 0 | 0 | 0円 |

４．申請事業の計画

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 事業内容 | ① 実施期間：令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日② 実施場所： |
| （1）事業の趣旨・目的* 事業の趣旨・目的をまちづくり計画書に掲載している課題や取組、地域の目指す将来像などに触れて記載してください。
* この事業（取組）を実施することによって、課題（地域）がどうなることをねらいとしているのか。

（2）実施内容　※具体的に記述してください。・ いつ・ どこで・ 誰が・ 何を・ どのように実施するのかがわかるように記載してください。（詳細は別紙に記載されても構いません。）・ 備品購入費等が計上されている場合は、それを活用した活動内容を記入してください。　*×　備品が古くなった（足りない）ので、整備（購入）する。*（3）実施スケジュール* 準備期間や実施時期など、スケジュールを記載してください。（月単位など）
* 複数年事業の場合は、長期的なスケジュールを記載してください。
* スケジュールが具体的に記載されていると、選考委員会もイメージしやすくなります。
 |
| 事業実施に向けて工夫している点 | ※これまでの選考委員会で、選考委員からよく質問された項目です。しっかり書いて選考委員へアピールしてください。 |
| ＜事業の継続性＞* 継続して事業に取り組む場合、資金面や担い手確保など、長く続けていくための工夫があれば、記載してください。

＜実施経費＞* コスト削減、経常経費の抑制、参加者負担、自主財源の確保など、事業実施にあたって工夫があれば、記載してください。

＜市民参加（住民等の巻き込み）＞* 広く参加を呼び掛ける工夫や、多くの住民等に関わってもらうための工夫があれば記載してください。
* 多世代交流、次世代育成、（次の）担い手確保などの観点からも、工夫があれば、記載してください。

＜実施体制（他機関との連携・協働）＞* 他機関と連携し、協働により取り組む工夫があれば、記載してください。

＜その他＞ |
| 申請事業の期待できる効果 |  |
| * 本事業を実施することによって、期待できる効果を記載してください。
 |
| 本事業における達成目標 |  |
| * 本事業を実施することによって、達成したい目標を記載してください。
 |
| 最終的な目標 |  |
| * 地域が抱えている課題や解決しなければならない問題点に対しての最終的な目標を記載してください。
 |
| 事業期間終了後の展望 |  |
| * 今回申請する課題解決特別事業の補助期間が終了した後の事業展開について、記載してください。
 |

※適宜、補足資料を添付するなどしてください。